

ひまわり

No.6

消防広報 平成20年(2008)2月14日

編集・発行 出雲市消防本部 消防総務課
TEL: (0853) 21-2119 (代)
e-mail: soumu@izumo119.or.jp

3月1日~7日

春の火災予防運動



設置しましょう
**住宅用
火災警報器**

住宅防火 いのちを守る 7つのポイント

-3つの習慣・4つの対策-

3つの習慣

- 寝たばこは、絶対やめる。
- ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

4つの対策

- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
- 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
- お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

火災が発生しやすい時期を迎え、全国一斉に春の火災予防運動が実施されます。

この機会にみなさんも防火に関する意識や行動力を高めていただき、住宅防火対策、地域及び事業所の防災安全対策に取り組んでいただきますようお願いいたします。



トピックス

文化財を守るために

1月26日は文化財防火デーです。これは、昭和24年1月26日に国宝の法隆寺金堂が焼失したことをきっかけに、貴重な文化財を守ることを目的として、昭和30年に定められたものです。

1月27日(日)に出雲市佐田町須佐の須佐神社に於いて、拝殿から出火したとの想定で訓練が行われ、須佐神社自衛消防隊、消防署・消防団が一体となって迅速な消火訓練を行い、協力体制を確認しました。



お知らせコーナー

応急手当講習会のお知らせ

あなたは、いつ!どこで!事故や病気、怪我の現場に遭遇するか分かりません。

有事の際、そこにいたあなたが救命リレーの第1走者を努められるように、大切な命を救う応急手当を身につけましょう。



講習会の種類	講習時間	主な講習内容
救急講習会(救急法)	1~2時間	・心肺蘇生法 ・AED使用法(説明)
普通救命講習会(I・II) (修了証交付)	I:3時間 II:4時間	・心肺蘇生法 ・AED使用法(手技) ・止血法、異物除去法
上級救命講習会 (修了証交付)	8時間(1日講習)	・上記救急講習の内容及びその他の応急手当
応急手当普及員養成講習会 (認定証交付)	24時間(数日間)	・上記内容をすべて受講し、応急手当普及員としての指導要領

出雲市消防本部では、申請を受け、随時講習会を開催しています。主な講習内容は、心肺蘇生法・AED使用法です。受講者に応じて内容の変更も可能です。詳しいことは警防課(21-6923)へお尋ねください。

各種試験のお知らせ

試験種類区分		願書受付期間・試験日		試験種類	試験場所	
危険物取扱者	第1回	願書受付	4月16日(水)~4月30日(水)	甲種	松江・出雲・大田 浜田・益田・隠岐	
		試験日	6月15日(日)	乙種全類		
	第2回	願書受付	9月16日(火)~9月30日(火)	丙種		
		試験日	11月16日(日)	乙種		
	第3回	願書受付	12月12日(金)~12月24日(水)	4類		松江・出雲・浜田 益田・隠岐
		試験日	2月8日(日)			
消防設備士	願書受付	6月26日(木)~7月10日(木)	甲種	松江・浜田		
	試験日	8月24日(日)	乙種			



詳しいことは(財)消防試験研究センター島根支部(0852-27-5819)または、予防課(21-6921)へお尋ねください。

お尋ねは

- 代表(☎21-2119) (FAX 21-8241)
- 消防総務課(☎21-6920) ●予防課(☎21-6921) ●警防課(☎21-6923) ●指令課(☎21-6924)
- 出雲消防署本署(☎21-6926) ●西部分署(☎86-2149) ●南部分署(☎84-0915)
- 斐川出張所(☎72-0800) ●平田消防署(☎63-5519) ●大社消防署(☎53-2373)
- ホームページアドレス <http://www.izumo119.or.jp>

トピックス

出雲市消防出初式



1月13日、出雲ドームを会場に、出雲市消防本部と出雲市消防団の合同により、平成20年出雲市消防出初式が挙行されました。

出雲市消防団にとっては、昨年4月の6消防団統合後、初めての出初式でした。当日は、消防職員約130名、消防団員約1,200名が参加し、車両観閲、分列行進、通常点検を行いました。

式典では、消防団員の永年功勞を称え、市長から市長表彰が、消防団長から団長功績章・団長精績章が授与されました。また、島根県消防操法大会で優秀な成績を収めた分団に団長特別表彰が授与されました。

昨年10月25日には、消防技術の向上と士気の高揚を図るとともに地域活動の充実に寄与することを目的に横浜市で開催された第18回全国女性消防操法大会に、出雲市消防団女性部が出場しました。選手たちは半年間にも及び訓練の成果を発揮し、見事入賞を果たしました。

今後は、防火診断、応急手当普及活動等での活躍が期待されます。

出雲市消防団協力事業所表示証を交付

本年度からスタートした『出雲市消防団協力事業所表示制度』は、消防団活動に協力し、社会貢献をしている事業所を「消防団協力事業所」として認定することにより、消防団協力事業所の輪を拡げ、地域における防災体制が一層充実するよう創設されたものです。

これまでに12の事業所が「出雲市消防団協力事業所」として認定されました。なお、平成20年2月1日現在の消防団協力事業所は、以下のとおりです。



出雲市消防団協力事業所

- | | | |
|-------------------------|--------------------------|---------------------------|
| 1. いずも農業協同組合本店(今市町) | 5. いずも農業協同組合湖陵支店(湖陵町差海) | 9. 島建コンサルタント株式会社本社(大社町入南) |
| 2. いずも農業協同組合宮農部(姫原町) | 6. 株式会社中筋組本社(姫原町) | 10. 出雲コンサルタント株式会社(知井宮町) |
| 3. いずも農業協同組合平田支店(平田町) | 7. 株式会社ホームエネルギー山陰本社(小津町) | 11. 出雲防災商事有限公司(平野町) |
| 4. いずも農業協同組合佐田支店(佐田町反辺) | 8. 須佐チップ工業有限公司(佐田町反辺) | 12. 有限会社平井組(平田町) |

窪田地区コミュニティ自主防災会(佐田町)、河下自衛消防隊(河下町)へ防災備品を配備



【河下自衛消防隊】

(財)自治総合センターの宝くじ助成事業により、出雲市内の2つの自主防災組織が防災備品の整備を行いました。

今後は、「自分たちのまちは自分たちで守る」という精神のもと、なお一層の自主防災活動が期待されます。

天神団地女性防火クラブへ軽可搬ポンプ一式等を配備



出雲市少年女性防火委員会 会長 永岡博之(消防長)は(財)日本防火協会の宝くじ助成事業により、きんろう保育園幼年消防クラブに幼年用鼓笛隊セットを配備しました。また、(財)日本消防協会も宝くじ助成事業により、天神団地女性防火クラブに軽可搬ポンプ一式等を配備しました。

この天神団地女性防火クラブは、平成17年に結成され、同じ地域で活動している天神団地自衛消防隊・少年消防クラブと共に、日頃から消防訓練や予防広報を実施するなど、地域の防火意識の高揚と安全安心のための活動を行っています。

きんろう保育園幼年消防クラブへ幼年用鼓笛隊セットを配備

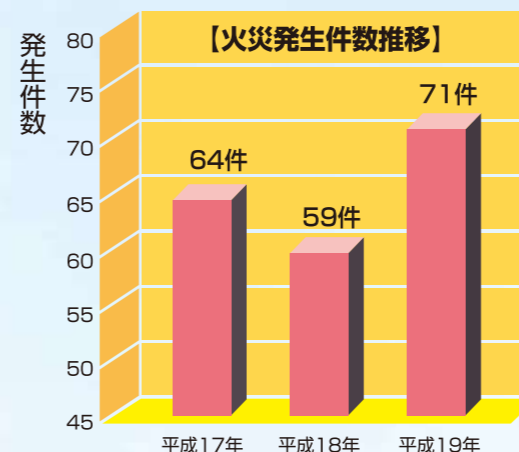


平成19年中の火災救急統計

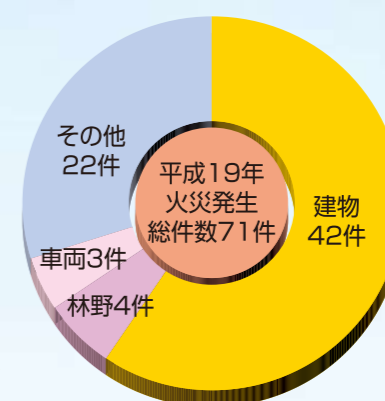
風の強い日や、暗くなってからのたき火はやめましょう。



火災：約5日に1件発生



火災種別



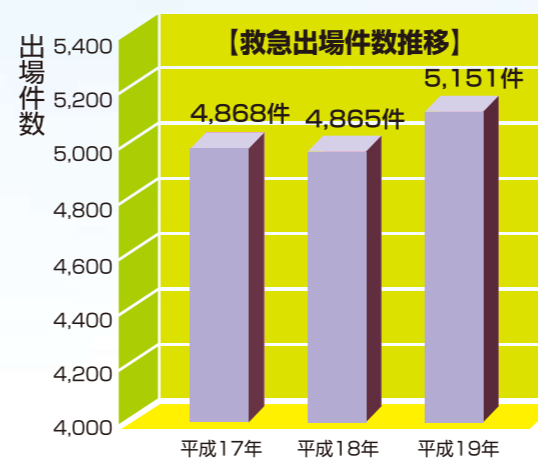
平成19年(2007)中における火災発生件数は71件で、前年に比べ12件の増加となり、5日に1件発生したことになります。また、火災による死者は3名でした。出火原因は1位「たき火」(10件)、2位「こんろ」(8件)、3位「放火・放火の疑い」(5件)となっています。

救急出場件数は5,151件で前年に比べ286件の増加となり、1日の平均出場件数は14件、1日で最も多く出場した件数は33件でした。

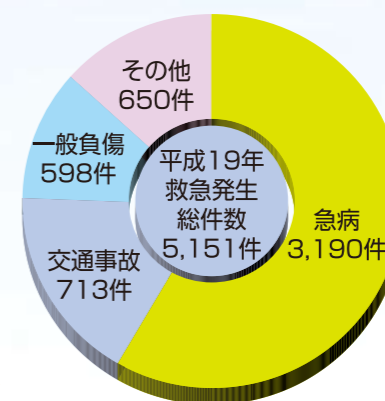
この他、救助出場件数は124件で、このうち実際に救助活動を行ったのは39件、救助人員は38名でした。主な活動種別は、交通事故、火災です。



救急：1日平均約14件出場

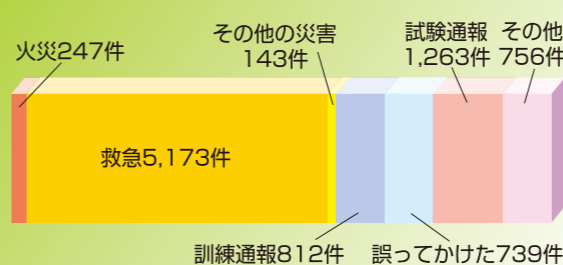


救急種別



119番通報：1日平均約25件

【119番通報種別】



平成19年中119番通報 9,133件

平成18年11月に旧出雲、平田、大社の119番通報を統合し、管内すべての通報を出雲市消防本部指令課で受けています。

昨年の通報件数は、一昨年に比べ1,112件の大幅増加となり、同時に何件もの通報を受信することも増えています。

より早く現場を確認し出場できるように発信位置表示可能な一般加入電話、携帯電話、IP電話等からの119番通報をお願いします。

